



令和5年度 いじめ防止標語コンクール 優秀賞作品

優秀賞は6作品あり、毎号紹介しています

けなすより いいとこみつけて みなえがお

青森市立新城小学校 1年 近村 欣真 ※受賞当時の学校と学年です

新しい時代を主体的に切り拓く人づくりに向けて

今、子どもたちの教育を考える時、最も必要な視点は、「子どもたちをまんなかに据えているか」です。すべての子どもが笑顔で、学ぶことを面白いと思ってほしい、そして予測が困難な未来を生き抜いていく力を身に付けてほしいと思っています。

このため、令和6年度は、以下の3つのポイントに沿って各種事業を進めて参ります。

また、未来を担う子どもたちの学びのアップデートと子どもたちに寄り添う先生方の働き方改革をこれまで以上に積極的に進め、**子どもたちと先生方の笑顔あふれる学校**とするため、今年度は教育庁内に「**学校の幸せ推進室**」を新設しました。

「**学校教育改革元年**」。こうした思いで県教育委員会は、保護者の皆様方をはじめ、市町村教育委員会、学校、その他関係機関や団体の皆様方と連携のもと、各種施策に取り組んで参りますので、ご理解、ご支援をお願いします。

青森県教育委員会 教育長 風張 知子

<～令和6年度青森県教育委員会当初予算のポイント～>

ポイント 1 地域とともに学び育つ あおもりの教育の推進

教育庁内に「**学校の幸せ推進室**」を新設!
働き方改革と学びのアップデートをこれまで以上に積極的に進めます

ポイント 2 子どもたちの学びを支える 教職員の働き方改革の推進

1 子どもたちの 学びのアップデート

デジタル教材の活用等による個別最適な学びの充実、国際的な素養を持ち世界へ向けて挑戦する人材の育成等に取り組みます。

主な事業 学校DXスタートアップ事業

県立学校の教科「情報」「外国語」にデジタル教材を導入し、生徒個々のレベルに応じた学習、英語4技能のバランスが取れた実践的なトレーニング学習等を推進します。

また、県立学校の校務DXとして、自動採点システムの導入や保護者等の外部との情報共有や連絡手段のデジタル化などを行います。



主な事業 あおもりっ子育てプラン21事業

きめ細かな学習指導や生活指導のため、県独自の少人数学級編制を中学校3年生に拡充し、国に先駆けて小中学校の33人学級編制が完成しました。

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
国			35人			35人(R7)		40人	
青森県			33人				33人		33人(R6)

2 子どもたちが地域の中で 学び育つ環境づくり

「あおもり創造学*」の実施等、学校と地域が協働しながら子どもたちの学びの充実に取り組みます。

主な事業 持続可能な地域づくり「あおもり創造学」プロジェクト事業

高校生の県内定着の促進と持続可能な青森県を創造できる人材の育成に向けて、引き続き、全ての県立高校において「あおもり創造学」の取組を推進します。

*…地域資源や人材を活用して、総合的な探究の時間等において、地域について理解を深める学習



あおもり創造学 HP

3 子どもたちの安全・安心な居場所づくり

誰一人取り残されず、安心して学ぶことができる体制づくりに取り組みます。

主な事業 チームで支える特別支援教育校内支援体制充実事業

通常の学級に在籍する、特別な教育的支援を必要とする児童生徒への学びの支援として、外部機関と連携した、校内支援体制の充実・強化や通級による指導担当者の専門性向上などに取り組みます。

教職員の働き方の アップデート

校務のデジタル化や外部人材の活用など教職員のウェルビーイング*向上に取り組み、子どもたちの学びを支える環境づくりを進めます。

*…身体的・精神的・社会的に良い状態にあること。短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念

主な事業 公立学校における教育改革支援事業

公立小中学校における働き方改革の推進に向けて、校務のICT化などの環境整備に要する経費等について市町村への支援を行います。また、働き方改革に取り組む学校に伴走しながら支援します。



主な事業 外部人材活用によるスクールサポートスタッフ配置事業

教職員の業務を支援するためのスクールサポートスタッフについて、県内全ての小中学校に配置を拡充します。

ポイント 3 スポーツの振興と 文化財の保存・活用



スポーツを通じた 健康づくり・競技力の向上

青の煌めきあおもり国スポ開催に向けた競技力向上や総合型地域スポーツクラブの質的充実に取り組みます。



主な事業 競技力強化事業

青の煌めきあおもり国スポでの天皇杯・皇后杯獲得に向けて、競技団体等が実施する選手強化事業の支援を進めています。

また、有力選手の県内定着に向けた取組などを推進していきます。

かけがえのない 文化財の保存・活用

無形民俗文化財の継承支援や縄文遺跡群の情報発信拠点を活用した来訪・周遊促進に取り組みます。

主な事業 「青森の縄文遺跡群」情報発信拠点関連事業

JR青森駅東口ビル内に設置した「あおもり縄文ステーション じょもじょも」において、縄文遺跡群の一体的なPRを行い、県内構成資産(遺跡)への来訪・周遊の促進に取り組みます。

4月26日(金)に
オープンしました!
詳細は右記二次元コード
から御覧ください。



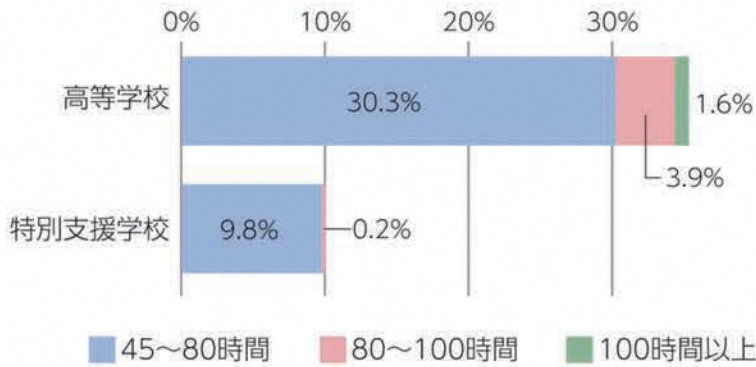
学校における働き方改革へのご理解とご協力をお願いします

県教育委員会では、先生方が心身ともに健康で心にゆとりをもって働くことができ、子どもたち一人一人と向き合うことのできる教育環境の実現のため、校務のICT化などの業務改善を通して、時間外勤務の削減に取り組んでいます。

時間外勤務の状況

勤務時間外に働いている時間が、月80時間（いわゆる過労死ライン）を超えている先生がいます。

時間外勤務が月45時間を超える教育職員の割合 （令和4年度／県立学校分）



県教育委員会の主な取組

スクールカウンセラーやスクールサポートスタッフなど専門スタッフの活用、部活動指導員の配置、ICT活用の推進、調査内容・方法等の見直し、校外の会議・研修の見直し など

県立学校への連絡方法をデジタル化しました

- 欠席連絡や学級担任への連絡などに、連絡フォームをご活用ください。
- 学校への電話は、教職員の勤務時間内を基本として各校で定めていますので、各校の電話対応時間内をお願いします。
- 児童生徒の生命や安全に関わる重大事態など、真に緊急を要する場合には、最寄りの医療機関、消防、救急、警察等に連絡をお願いします。



先生の勤務時間は、何時から何時までですか？

学校により異なりますが、概ね、平日の午前8時から午後4時30分頃までです。また、土日、祝日、学校閉庁日、年末年始（12/29～1/3）等は、休みの日です。

※具体的な内容は、各校にお問い合わせください。



～保護者・地域の皆様へ～

子どもたちのより良い教育環境実現に向けて、学校行事を含めた業務の精選・見直しにご理解くださるようお願いいたします。また、学校への訪問や電話の際には、先生方の勤務時間にご配慮いただくなど、働き方改革へのご協力をお願いします。



学校における働き方改革詳しくはコチラ



問 教育政策課 学校の幸せ推進室 TEL. 017-734-9827

県立高校の特色を知って自分に合った学校を探そう！



県立高校の特色なんてどうやって調べればいいのか分からないよ

そんなときは各校の「スクール・ミッション」と「スクール・ポリシー」を確認するといいわHPで全校分が確認できて、特色を比較しながら高校選びができるのよ

スクール・ミッション等は
こちらから確認できます▶▶▶



そうなんです ところであなたは…

あと昨年9月に開設した「あおり県立高校情報ガイドHP」は確認したかしら？スクール・ミッション、スクール・ポリシーだけでなく、学科や募集人員など、県立高校への進学にあたって必要となる情報が学校ごとにまとめられていて、とても便利なサイトなのよ

あおり県立高校
情報ガイド
AOMORI HIGHSCHOOL GUIDE



そうなんです ありがとうございます！
進路選択の参考に使えますね

School Mission スクール・ミッションとは…

県教育委員会が、各校の役割を明確化したもの。各校の特色だけでなく、どのような人材を育成する学校なのかが分かる!!

School Policy スクール・ポリシーとは…

各校がスクール・ミッションを踏まえて作成した、教育活動における3つの方針。特色を生かしてどのような力を育成するのか、授業の全体計画である教育課程をどのように編成するか、どのような生徒を求めているのかが分かる!!

あおり県立高校情報ガイドHPに、部活動等から学校を探すことができる検索機能を追加しました

気になる部活動等から学校を探してみよう!

高校で軟式野球をやりたいなあ…そうだな!



「軟式野球」に検索

部活動等から探す

求める条件に合った県立高校が分かる!!

軟式野球ができる学校が分かる

スクール・ミッションについてはこちらの動画もぜひご覧ください!

『【君たちは解けるか】スクール・○○○○○の謎』▶▶▶



問 高等学校教育改革推進室 TEL. 017-734-9866

こんなことをしています! 「あおもり幼児教育センター」



幼児教育の質的向上強化事業 「幼保小の架け橋プログラム開発・実践研究」

義務教育開始前後の5歳児から小学校1年生の2年間は、生涯にわたる学びや生活の基盤をつくるために重要な時期であり、この時期を「架け橋期」といいます。

この時期の教育については、幼稚園・保育所・認定こども園と小学校が子どもの発達の段階を踏まえ、一人一人の多様性や0~18歳の学びの連続性に配慮しながら、教育の内容や方法を工夫することが大切です。

そのため、令和6年度から県内の2地域(青森市・平内町)をモデル地域として、「幼保小の架け橋プログラム」の開発・実践研究を2年間行います。

研究内容

- ・幼保小のつながりを意識した活動
- ・幼保小の先生が気軽に話し合える関係づくり
- ・子どもの姿を起点に家庭や地域も一緒に話し合える組織づくり



研究成果は、実践事例集として県内幼稚園、保育所、認定こども園、小学校等に配布します。

あおもり幼児教育アドバイザー派遣

あおもり幼児教育センターでは、県内の幼児教育・保育施設及び小学校を対象に、幼児教育・保育の質の向上や円滑な幼保小接続の実現を目指し、幼児教育アドバイザー・指導主事による訪問支援(オンラインによる相談も可)を行います。

園内での研修をもっと充実させたい!

園の環境をもっとよくしたい。

幼児教育から小学校教育へ円滑に接続させるにはどうしたらよいか。



あおもり幼児教育アドバイザーがお手伝いします!

相談内容例

- ①子ども理解・環境構成
- ②幼保小連携・接続
- ③園内研修の進め方
- ④指導計画・記録・評価
- ⑤保護者支援
- ⑥特別な配慮を必要とする子どもへの支援の在り方

問 学校教育課 あおもり幼児教育センター TEL. 017-734-9178

マエダアリーナ50mプールがオープンしました!

HP



新青森県総合運動公園マエダアリーナ 50mプールホームページ <https://aomori-sportspark.jp/>

4/1グランドオープン!!

令和6年4月1日、50mプールのオープンを記念して開館式典が行われました。

テープカットのほか泳ぎ初めが行われ、青森市出身の相馬あい選手の登場に会場は盛り上がりました。式典終了後の無料開放では、元気に楽しく泳ぐ選手たちから、「きれいで泳ぎやすい」と声がありました。



テープカットの様子



青森市出身の相馬あいさんがゲスト参加!

イベント情報

子どもから大人まで楽しめるプールイベントを今後開催予定です。詳しくは二次元コードからご確認ください。

イベント名	実施予定日
ナイトプール	7月、12月
水泳の日in青森	10月
新春初泳ぎイベント	1月
50mプール水泳記録会	3月

施設の特徴

新しい50mプールは、可動式の床を使って水の深さを0mから2.2mまで変えることができるので一般利用から競泳、水球、アーティスティックスイミングまでたくさんの方にご利用いただけます。また、プール中央にある可動式の壁によりプールを25mプール2面に区切ることで、25mの公認大会も開催できます。

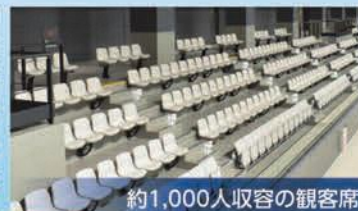
そのほか大会記録などを映す大型映像装置や約1,000人収容の観客席のほか、隣接する25mプールとの間を水着のまま自由に行き来できる廊下(ウェットコリドー)などがあります。



2つのプールに区切る可動壁



大型映像装置



約1,000人収容の観客席

利用料金・一般開放

50mプールのオープンに伴い、プールの利用料金が右表のとおりになりました。

一般開放時の水深は原則1.1mで、ウォーキング専用レーンもあります。

大会などで利用できない場合がありますので、ご利用の際はホームページの行事予定をあらかじめご確認ください。

	個人団体利用料金		貸切利用料金			
	25m・50mプール	料金(円)	25mプール	料金(円)	50mプール	料金(円)
個人	小学生・中学生	80	全面	3,010	全面	7,520
	高校生	140	1レーン	750	全面	3,760
	一般(大学生含む)	200			1レーン(全面)	1,500
団体(20名以内)	小学生・中学生	880			1レーン(半面)	750
	高校生	1,560			大型映像装置	2,540
	一般(大学生含む)	2,360				

※注 1.表示金額は1時間の金額です。消費税込み。
2.貸切利用料金は体育・スポーツ及び非営利利用の料金です。

スポーツ教室情報

新青森県総合運動公園で活動する総合型地域スポーツクラブ「Willスポーツクラブ」では、スイミングスクールを開催しています。水泳初心者からアスリート育成支援までクラスを用意していますのでお気軽にお申込みください。詳しくは二次元コードからご確認ください。



開催クラス

曜日	時間・対象
月・水・木・金	15:00~16:00の部(幼児)
	16:00~17:00の部(幼児~小学生)
	17:00~18:00の部(小学生~)
土	17:00~19:00の部(選手)
	11:00~12:00の部(幼児~小学生)

問 PFI青い森スポーツパーク株式会社(青森県総合運動公園・新青森県総合運動公園指定管理者) TEL. 017-737-0601

私たち、こんな活動しています! ~青森第二高等養護学校~



青森第二高等養護学校は、軽度の知的障がいのある生徒のために設立された特別支援学校で、産業科を設置しています。同校では、進路実現と将来自立した生活を営むことができるよう、学習活動を通して仕事に必要な知識と技能を習得するとともに、働く姿勢についても理解を深めていきます。

生徒たちは、職業教育に関する専門教科(クリーニング、農業、工業、窯業、家政)を選択して学んでいます。専門教科で製作した製品「2KOYOPRODUCTS」は、学びのかたちである確かな製品として、青森の素材や原料、伝統技術及びデザインを発信しています。こちらでは、専門教科での学びの様子をご紹介します!

<p>クリーニング</p> <p>業務用のスチームアイロンを使用して、クリーニングの実習を行います。技術を磨き、クリーニング師試験を受ける生徒もあり、国家資格取得を目指すが、生徒たちの大きな励みになっています。</p>	<p>農業</p> <p>厳冬の雪下で旨みと甘みを熟成させた「雪ちゃんにんじん」の栽培をはじめ、八甲田山麓に位置する自然豊かな畑では、椎茸栽培等に取り組んでいます。</p>	<p>工業</p> <p>青森杉のベンチ製作では、切り出しから組付け、塗装までの工程に取り組んでいます。刃物や電動工具を扱うため、安全に配慮しながら協力して作業を進めています。</p>	<p>窯業</p> <p>陶土を土練機で生成するところから始め、ガス窯で陶器を焼き上げます。青森の自然や縄文を表現した皿やカップ、苅ポットを製作しています。</p>	<p>家政</p> <p>こぎん刺しによるネックストラップや名刺入れなどの製作に取り組んでいます。図案を確認しながら、細かい作業に根強く取り組んでいます。</p>
--	---	---	---	--

青森第二高等養護学校には寄宿舎も設置されており、県内広域から集まった生徒が集団生活を通じて自立生活についても楽しく学んでいます。生徒たちは、日々学習に懸命に取り組む、かけがえのない友人や経験を得て、成長しています。学校のホームページには、ここでは紹介しきれない活動の様子を掲載しています!ぜひご覧ください。



中学校を訪問して、二高養の学びを紹介する「**出前ガイダンス**」も実施中! お問合せお待ちしております。

おしらせ

5月1日開設しました!

X・Instagramでも **情報発信中!**



青森県立図書館からのお知らせ

- ◆おはなし会

読み聞かせボランティアと図書館職員による絵本の読み聞かせや、子供たちからリクエストのあった絵本の紹介を行います。

 - 日 時/令和6年6月8日(土) 14:00~14:30
令和6年7月13日(土) 14:00~14:30
 - 場 所/青森県立図書館 児童閲覧室おはなしコーナー
 - ◆おしえて先生!知るしるする探検隊

科学の実験やいろいろな仕事の人の交流、スポーツなどの体験、本の紹介などを行います。

6月のテーマは「すいぞくかんのおしごと」です。

 - 日 時/令和6年6月22日(土) 14:00~14:30
 - 場 所/青森県立図書館 4階集会室
- 問 青森県立図書館 TEL.017-739-4211
<https://www.plib.pref.aomori.lg.jp/>



青森県立郷土館 土曜セミナー

- 郷土の歴史や文化、自然などについて、専門家が楽しくわかりやすくお話しする講座です。受講料は無料、どなたでも受講できます。
- なお、当セミナーは「あomor県民カレッジ」の単位取得講座(1回2単位)です。8月までの実施日は以下のとおりです。
- 期 日/6月15日(土)、7月20日(土)、8月31日(土)
 - 時 間/13:30~15:00(受付時間13:00から)
 - 場 所/青森県総合社会教育センター4階 第2多目的研修室
 - 受 講 料/無料
 - 定 員/40人(当日先着順)
- *各回のテーマ等、詳細については当館ホームページをご覧ください。
- 問 青森県立郷土館 TEL.017-777-1585
<https://www.kyodokan.com>



三内丸山遺跡センターからのお知らせ

- ◆特別展「恵みの海と縄文-陸奥湾と三内丸山-」開催!

青森県の中央に位置する陸奥湾は、縄文時代の人々にとっても大切な恵みの海でした。本展では、三内丸山遺跡をはじめとする陸奥湾沿岸の遺跡からみつけた魚の骨や漁の道具、塩づくりの土器などを展示し、陸奥湾が育むさまざまな生き物と縄文時代の豊かな暮らしを解き明かします。

 - 開催期間/令和6年4月13日(土)~6月23日(日)
 - 観 覧 料/一般/700円、高校生・大学生等/350円
中学生以下無料

*特別展観覧料で遺跡を含む常設展も観覧可能
 - ◆令和6年度「さんまる縄文体験」・「さんまる縄文学講座」の参加者を募集しています!

〈さんまる縄文体験(予定)〉

 - 8月17日(土)・10月19日(土) 土器を作ろう *2回コース
 - 9月 7日(土) 貝のアクセサリーを作ろう
 - 10月 5日(土) 土偶を作ろう
 - 11月 9日(土) 縄文時代の針を作ろう
 - 12月21日(土) 石のアクセサリーを作ろう

〈さんまる縄文学講座(予定)〉

 - 7月28日(日) 北海道と本州の交流1
 - 8月24日(土) 北海道と本州の交流2
 - 11月16日(土) 出土品を楽しもう

*さんまる縄文学講座の対象は中学生以上です。
- 体験、講座のお申込受付は先着順となります。詳しくは、三内丸山遺跡センターHPをご確認ください。
- 問 三内丸山遺跡センター
TEL.017-782-9462
<https://www.sannaimaruyama.pref.aomori.jp/>



種差少年自然の家からのお知らせ

- ◆エンジョイ!海遊び

いかだ遊び、かにつりなどの海辺の活動を通して、夏の海を思いきり楽しみます。

 - 期 日/①7月6日(土) ②7月7日(日)
*9月にも2日実施予定です。いずれか1日にご参加ください。
 - 対 象/年長児、小・中学生とその家族 ●募集人員/各日100名
 - 内 容/いかだ遊び、カヌー遊び、サンドクラフト、磯遊び、かにつりなど
 - 募集期間/①②の日程 6月12日(水)~14日(金)
 - ◆おいでよ!サマーキャンプ

仲間とキャンプをしながら、自然に親しんだり協力して活動を楽しんだりします。

 - 期 日/A日程 7月30日(火)~31日(水)
B日程 8月10日(土)~11日(日)
*A・Bの日程、いずれかにご参加ください。
 - 対 象/小学5年生~中学生 ●募集人員/各日程30名
 - 内 容/野外活動、野外炊事、テント泊など
 - 募集期間/A・B日程 7月3日(水)~5日(金)

*詳しくはホームページをご覧ください。
- 問 種差少年自然の家 TEL.0178-38-2131
<http://www.tanesashi.jp/>



地域スポーツクラブ等における指導者を募集!

- ~地域スポーツクラブ活動・学校部活動指導者人材バンク~
- 青森県教育委員会では、生徒のニーズに合ったスポーツ・文化芸術活動の機会を確保するため、公立中学校の部活動の地域移行を推進しています。
- この度、運動部活動の地域移行の受け皿となる地域クラブの指導者を確保するため、指導者として協力していただける地域の方々、指導者を必要としている地域クラブ・学校を結び合わせることを目的として「地域スポーツクラブ活動・学校部活動指導者人材バンク」を設置しました。
- 登録には資格や教員免許がなくてもOK!また、指導経験は問いません。皆様のご登録お待ちしております。
- 人材バンクの詳細な利用方法は **こちらから** ご確認ください!
- 指導者登録は **こちらから!**
- 問 スポーツ健康課 体育・健康グループ
TEL.017-734-9907

